

報道関係各位

平成 22 年 12 月 7 日

2011 年 2 月開催決定！

池上永一氏公認！！琉球王朝が舞台の小説「テンペスト」沖縄体感ツアー

株式会社ティー・ゲート（本社：東京都千代田区、社長：岩橋伸行）が運営するトラベルサイト「旅の発見」（<http://tabihatsu.jp>）では、株式会社近畿日本ツーリスト沖縄（本社：沖縄県那覇市、社長：木下嘉美）と連携して、角川書店より発売中の小説「テンペスト」（池上永一著）の舞台となった沖縄の各スポットを巡るツアーを企画。 “龍の住む城”と呼ばれた首里城を回る徒歩プランから、寧温&真鶴や、激動の人生を生きた真牛にまつわる、三重城跡、真玉橋、護国寺、孔子廟などのコースを観光タクシーで「テンペスト」公認ガイドとともに回るツアーまで、作品の世界観にたっぷりと浸れる内容です。

■□■ ツアーの魅力&特典 ■□■

①「テンペスト」公認ガイドが作中のシーンを説明しながらご案内します！

（首里城の御内原の正確な位置や、三重城の拝所に関する説明など盛りだくさんの内容）

②舞台の位置関係がすぐにわかる！特製クリアファイル「首里城マップ&琉球全域マップ」をプレゼント

※他にも様々な特典を企画中！詳細は近日発表予定。内容は変更になる場合もあります。

■□■ ツアーで巡るスポット（抜粋） ■□■

①首里城（しゅりじょう）

那覇港を見下ろす琉球王朝の王城で、1992年に復元された。役所と王宮というふたつの役割を持つ。寧温と朝薫が仕事に打ち込んだ評定所の北殿を筆頭に、癒しと、そして悲劇の場となる龍潭池、思戸の忍び込んだ聞得大君の管轄する京の内などをご案内。

②三重城跡（みーぐすく）

航海安全を祈願した王国の拝所。真鶴が女を捨て、男となる最後の日を過ごした場所。

③真玉橋（まだんばし）

1522年に木造橋として建設。1836年に大規模な改修工事が行われた。現在はその遺構が残っている。

■□■ 「テンペスト」とは ■□■

19世紀の琉球王朝で繰り広げられる、波乱万丈の歴史ロマン。真鶴という名前と女を捨て宦官として王宮にあがった孫寧温は、政治を担う評定所筆者として王政の財政改革に着手する。王室に仕える男女の嫉妬に巻き込まれながらも、男として女として懸命に生き抜く人生を描く。文庫版の完結編「冬虹」が2010年11月25日に発売。仲間由紀恵主演による舞台化も決定し、今後ますます目が離せない。

2011年2月開催決定！池上永一氏公認！！琉球王朝が舞台の小説「テンペスト」沖縄体感ツアー

URL→<http://tempest.tabihatsu.jp>

テンペスト公式HP URL→<http://www.kadokawa.co.jp/tempest/>



上記リリースに関するお問合せ先

株式会社ティー・ゲート「旅の発見」 広報担当：野木原晃一

TEL：03-3219-2283 FAX：03-3219-2297 E-mail：webmaster@t-gate.co.jp

株式会社近畿日本ツーリスト沖縄 商品開発部 担当：齋藤龍太

TEL 098-866-1555 FAX 098-862-3758 E-mail：kok-syohin@gp.knt.co.jp